



**国内最大級の拠点数！**

## セブン&アイグループの災害対応

# 無料 Wi-Fi 『セブンスポット』災害時の特別開放

2015年9月1日「防災の日」から全国約20,000ヶ所において本格運用開始

セブン&アイ・ホールディングス（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：村田 紀敏）は、2015年9月1日（火）より、全国のセブン&アイグループ各店に約20,000ヶ所に設置されている無料Wi-Fi『セブンスポット』の災害発生時の特別開放の運用を開始いたします。

本取り組みは、2011年3月11日に発生した東日本大震災後から、継続的に取り組んできた災害対応の一環として、地震等の災害発生時に店舗の情報拠点としての活用を推進するものです。

NTT レゾナント株式会社が提供する「J-anpi～安否情報まとめて検索～（以下、J-anpi）」※1と連動し、災害発生時に同サイト運用開始に合わせて、各店舗に設置している『セブンスポット』から会員登録をせずに（※通常は会員登録が必要）アクセスが可能になり、よりスムーズに安否確認や災害情報の取得ができます。

セブン&アイ・ホールディングスは、日頃より、グループ各店舗の地域拠点としての役割を高める取り組みを推進し、安全・安心な街づくりに貢献してまいります。

### <サービス概要>

◇運用開始日時 : 2015年9月1日（火）午前0時から

◇実施店舗 : 全国のセブン - イレブン（約17,200店舗）、イトーヨーカドー（174店舗）、ヨークベニマル（197店舗）、ヨークマート（79店舗）、そごう・西武（24店舗）、デニーズ（389店舗）、ロフト（92店舗）、赤ちゃん本舗（100店舗）  
合計：セブン&アイグループ8社 約18,200店舗の  
約20,000アクセスポイント ※2015年8月末時点

### ◇サービス利用の流れ（スマートフォン画面の一例）



## ◇サービス特長

- ・災害発生時の「J-anpi」の運用開始に合わせて、特別開放を開始
- ・災害発生時には、会員登録せずに接続可能
- ・「Web171」、「災害用各社伝言板」、「地震・津波情報（Yahoo!災害情報）」、「各種 SNS（facebook、Twitter）」に接続可能
- ・1回30分、回数制限はなし（平常時：1回60分、1日3回まで）
- ・1店舗における同時接続可能人数
  - ◆セブン-イレブン : 最大50名
  - ◆イトーヨーカドー、ヨークベニマル、ヨークマート、ロフト、赤ちゃん本舗、デニーズ、そごう・西武（中型・小型店） : 最大250名
  - ◆そごう・西武（大型店：西武池袋本店、西武渋谷店、そごう横浜店、そごう千葉店、そごう大宮店、そごう神戸店、そごう広島店） : 最大4,000名

※1：「J-anpi 安否情報まとめて検索」(<http://anpi.jp/>)とは、災害発生時における被災者の安否情報をweb閲覧環境にある方誰もが、検索・参照できることを目的に、日本電信電話株式会社（NTT）、日本放送協会（NHK）、ほか協賛企業・団体の協力のもと、NTTレゾナント株式会社(<http://www.nttr.co.jp/>)が提供する安否情報ポータルサイトです。同サイトを利用することで、PCやスマートフォン、携帯電話などからWebブラウザを起動し、検索条件として「電話番号」または「氏名」を入力することで、通信キャリア各社が提供する災害用伝言板※1および報道機関、各企業・団体が提供する安否情報※2（テキスト情報）、グーグルが提供するパーソンファインダー※3を対象に無料※4で一括検索し、結果をまとめて確認することができます。

※1：東日本電信電話株式会社、西日本電信電話株式会社、株式会社NTTドコモ、KDDI株式会社、沖縄セルラー電話株式会社、ソフトバンクモバイル株式会社、ワイモバイル株式会社の災害用伝言板の情報（伝言板の起動は各社の判断となります）

※2：大規模災害時に、日本放送協会、東日本電信電話株式会社、西日本電信電話株式会社、日本郵便株式会社などが収集した安否に関する情報（情報の収集は各社の判断となります）。

※3：Googleパーソンファインダーは、グーグルが提供するサービスで、個人が投稿し、被災した親戚や友人の状況を検索できるWebアプリケーションです。

※4：利用者毎の利用環境に応じて、別途インターネットへの接続費用が必要となります。（インターネット接続費用、プロバイダ利用料、パケット通信料など）

## ＜セブン-イレブン店舗における災害対策の取り組みの一例＞

- ◆東京都23区内1,316店舗（2015年7月末現在）に「非常用特設公衆電話」を設置  
2011年9月より、東京都23区内店舗への設置を開始。  
災害発生時の帰宅困難者等の連絡手段として提供（災害発生時のみ設置）。
- ◆全店舗に無停電電源装置を設置  
停電時に一定時間（店舗や使用状況により異なるが約2時間前後）の間、POSレジ、店内非常灯、セブンスポットの利用が可能。

以上